

第 33 回出光音楽賞受賞者ガラコンサートの開催について

第 33 回「出光音楽賞」受賞者である戸澤 采紀氏(ヴァイオリン)、前田 妃奈氏(ヴァイオリン)、務川 慧悟氏(ピアノ)の受賞記念コンサート(ガラコンサート)を、本年 2 月 20 日(木)に開催します。本公演の観覧をご希望の方は、テレビ朝日「題名のない音楽会」番組ホームページ(<https://www.tv-asahi.co.jp/daimei/viewing/>)の「VIEWING(観覧募集)」よりご応募ください^{※1}。

なお、公演の様子は、3 月 22 日(土)に「題名のない音楽会」(テレビ朝日系列、土曜朝 10:00～10:30)で放送予定^{※2}です。

※1 募集方法は、1 月 18 日(土)10:30 より同ページにてご案内します。

※2 地域によって放送時間が異なります。

「出光音楽賞」は、1964 年に放送を開始した「題名のない音楽会」の 25 周年を記念し 1990 年に創設された、出光興産株式会社が主催する音楽賞です。今後も本音楽賞を通じて、将来有望な若手かつ新進気鋭の音楽家を支援してまいります。



© JUNICHIRO MATSUO



© Taira Tairadate



© Yuui Ueno

《受賞者のコメント(写真左から)》

■戸澤 采紀(ヴァイオリン)

幸も 100、苦も 100。人生の様々な側面を糧にし、自分の言葉で語ることもできる、そして音楽を通じて人と人を繋ぐことができるように、精一杯精進して参ります。

■前田 妃奈(ヴァイオリン)

身に余る賞をいただき、光栄に思います。大好きな音楽を何十年先も続けていられるよう、今を一步一步踏みしめながら、生きていきたいと思います。これからも応援よろしく願いいたします。

■務川 慧悟(ピアノ)

幼少の頃から存じていたこの賞を自分が受賞させて頂く側になる、と、昔の自分に聞かせてもきっと信じられなかったことと思います。その喜びを十分に噛み締めながら、これからも音楽に対する情熱を変わることなく持ち続け、ずっと続けてゆこう、と思います。

【参考】 [プレスリリース「第 33 回出光音楽賞 受賞者決定」\(2024 年 3 月 12 日\)](#)

第 3 3 回 「出光音楽賞」

出光音楽賞実行委員会
出光興産株式会社
株式会社テレビ朝日

～ お問い合わせ先・資料請求先 ～

インタースペース(中村/長谷川) TEL 03-3263-4399

第33回「出光音楽賞」

「出光音楽賞」は、1964年に放送を開始した「題名のない音楽会」の25周年を記念し1990年に創設された、出光興産株式会社が主催する音楽賞です。主にクラシックの音楽活動を対象に、意欲、素質、将来性などに重きを置き、若手かつ新進気鋭の音楽家を表彰しています。

第33回「出光音楽賞」受賞者である戸澤 采紀氏（ヴァイオリン）、前田 妃奈氏（ヴァイオリン）、務川 慧悟氏（ピアノ）の受賞記念コンサート（ガラコンサート）を、本年2月20日（木）に開催します。

本公演の観覧をご希望の方は、テレビ朝日「題名のない音楽会」番組ホームページ（<https://www.tv-asahi.co.jp/daimei/viewing/>）の「VIEWING（観覧募集）」よりご応募ください※¹。

なお、公演の様子は、3月22日（土）に「題名のない音楽会」（テレビ朝日系列、土曜朝 10:00～10:30）で放送される予定※²です。

※¹ 募集方法は、1月18日（土）10:30より同ページにてご案内します。

※² 地域によって放送時間が異なります。

第33回「出光音楽賞」受賞者と主な受賞理由は下記のとおりです。

（五十音順／敬称略、年齢は2024年12月31日現在。なお、選考は2023年12月31日時点の年齢資格で実施）

記

《受賞者及び主な受賞理由》

■戸澤 采紀（ヴァイオリン／23歳）

シベリウスのヴァイオリン協奏曲の演奏で見せた表現力は凄みを感じるほど圧倒的だった。表情豊かな音楽を生み出す歌心が素晴らしい。

■前田 妃奈（ヴァイオリン／22歳）

幅広いレパートリーを持ち、以前から高い評価を得ていたが、この1年でより音楽に深みが加わった。伸びやかで多彩な音色に磨きをかけている。

■務川 慧悟（ピアノ／31歳）

音楽的な充実を感じる。卓越したテクニックと緻密な構成力に支えられた、スケールの大きい演奏は受賞にふさわしい。

戸澤 采紀（ヴァイオリン）
Saki Tozawa



© JUNICHIRO MATSUO

2001年東京都生まれ。

15歳で第85回日本音楽コンクール最年少優勝。ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位（最高位）、ポセール財団コンクール優勝、ペーター・ローネフェルト賞コンクール優勝、インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト。第33回青山音楽新人賞、第33回出光音楽賞受賞。これまでローザンヌ室内管、リューベック・フィル、N響、読響、都響、東京フィル、東京シティ・フィル、日本フィル、神奈川フィル、群響、岡山フィル等と共演。東京藝術大学、リューベック音楽大学を経て、現在ベルリン芸術大学修士課程在学中、ならびにベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミー在籍。

【今後の抱負】

幸も100、苦も100。人生の様々な側面を糧にし、自分の言葉で語ることもできる、そして音楽を通じて人と人を繋ぐことができるように、精一杯精進して参ります。

戸澤采紀

前田 妃奈（ヴァイオリン） Hina Maeda



© Taira Tairadate

2002年大阪府生まれ。

2022年第16回ヘンリク・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、国際的に注目を集める新進気鋭のヴァイオリニスト。

全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位をはじめ、日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞(聴衆賞)、20年東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞など輝かしい受賞歴を誇る。11歳で関西フィルと共演し、22年から23年にかけて20カ国、60地域での演奏会に出演。小栗まち絵、原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。大阪文化祭奨励賞、ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞受賞。現在、東京音楽大学アーティストディプロマ在学中。使用楽器は、日本音楽財団より貸与されているストラディヴァリウス1700年製ヴァイオリン「ドラゴネッティ」。

【今後の抱負】

身に余る賞をいただき、光栄に思います。大好きな音楽を何十年先も続けていられるよう、今を一步一步踏みしめながら、生きていきたいと思います。これからも応援よろしく願いいたします。

前田妃奈

務川 慧悟（ピアノ） Keigo Mukawa



© Yui Ueno

1993年愛知県生まれ。

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第3位、2019年ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクール第2位受賞、2024年第33回出光音楽賞受賞。現在はパリを拠点にヨーロッパ各国や日本などでソロ、室内楽、協奏曲と幅広く演奏活動を行う。バロックから現代曲までレパートリーは幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評があり、フォルテピアノ等古楽器での演奏の研究にも取り組む。毎年全国各地でリサイタルを開催するほか、2023年は5夜連続演奏会を行うなど、革新的な試みも行っている。2022年CD「ラヴェル：ピアノ作品全集」をリリース。2020年「ラヴェル：マ・メール・ロワ」のピアノソロ編曲譜を出版。

【今後の抱負】

幼少の頃から存じていたこの賞を自分が受賞させて頂く側になる、と、昔の自分に聞かせてもきっと信じられなかったことと思います。その喜びを十分に噛み締めながら、これからも音楽に対する情熱を変わることなく持ち続け、ずっと続けてゆこう、と思います。

務川 慧悟

出光音楽賞

(1990年 創 設)

主 催 : 出光興産株式会社
後 援 : 株式会社テレビ朝日
運営主体 : 出光音楽賞実行委員会

● 理 事 会

理 事 長 : 木藤 俊一 (出光興産 代表取締役社長)
副理事長 : 酒井 則明 (出光興産 代表取締役副社長)
副理事長 : 篠塚 浩 (テレビ朝日 代表取締役社長)
理 事 : 加藤 純子 (出光興産 広報部長)
理 事 : 武田 徹 (テレビ朝日 取締役副会長)
理 事 : 橋本 昇 (テレビ朝日 取締役)
理 事 : 西 新 (テレビ朝日 取締役)

● 選 考 委 員 会 (五十音順)

委 員 : 秋山 和慶 (指揮)
委 員 : 池辺 晋一郎 (作曲)
委 員 : 石田 一志 (音楽評論)
委 員 : 海野 義雄 (ヴァイオリン)
委 員 : 木村 かをり (ピアノ)
委 員 : 木村 俊光 (声楽)

● 「第33回 出光音楽賞」 推 薦 委 員 (五十音順)

1 池田 卓夫 (ジャーナリスト)	16 徳永 二男 (ヴァイオリン)
2 伊藤 恵 (ピアノ)	17 中川 ヨウ (ジャズ)
3 梅津 時比古 (評論)	18 中村 孝義 (音楽美学・西洋音楽史)
4 岡本 美智子 (ピアノ)	19 野平 一郎 (作曲)
5 小栗 まち絵 (ヴァイオリン)	20 花房 晴美 (ピアノ)
6 金山 茂人 (オーケストラ)	21 樋口 隆一 (評論)
7 加納 民夫 (オーケストラ)	22 古部 賢一 (オーボエ)
8 荻田 雅治 (チェロ)	23 星野 学 (ジャーナリスト)
9 北爪 道夫 (作曲)	24 細川 俊夫 (作曲)
10 黒田 博 (声楽)	25 松崎 裕 (ホルン)
11 國土 潤一 (声楽・評論)	26 三橋 貴風 (邦楽)
12 佐々木 典子 (声楽)	27 水野 みか子 (作曲・音楽学・音楽情報論)
13 澤 和樹 (ヴァイオリン)	28 宮下 博 (ジャーナリスト)
14 田中 隆文 (邦楽)	29 横川 晴児 (クラリネット)
15 寺田 悦子 (ピアノ)	30 渡辺 香津美 (ジャズ)

出光音楽賞歴代受賞者

(★は出光音楽大賞、第5～7回のみ選出)

<第1回> (1991年)

伊東 乾(作曲)
柿沼 唯(作曲)
勝部 太(ハート)
豊嶋 泰嗣(ヴァイオリン)
沼尻 竜典(指揮)

<第8回> (1998年)

伊左治 直(作曲)
木ノ脇 道元(フルート)
小沼 純一(学術研究)
竹松 舞(ハープ)
永野 英樹(ピアノ)

<第15回> (2005年)

佐藤 俊介(ヴァイオリン)
中野 翔太(ピアノ)
横坂 源(チェロ)

<第22回> (2012年)

金子 三勇士(ピアノ)
塚越 慎子(マリンバ)
萩原 麻未(ピアノ)

<第29回> (2019年)

牛田 智大(ピアノ)
郷古 廉(ヴァイオリン)
LEO[今野 玲央](箏)

<第2回> (1992年)

坂井 千春(ピアノ)
佐渡 裕(指揮)
夏田 昌和(作曲)
原田 節(オトマロ)
向山 佳絵子(チェロ)

<第9回> (1999年)

梯 剛之(ピアノ)
斎藤 充正(学術研究)
佐藤 美枝子(ソプラノ)
西本 智実(指揮)
福井 敬(テノール)

<第16回> (2006年)

亀井 良信(クラリネット)
木下 美穂子(ソプラノ)
田村 響(ピアノ)

<第23回> (2013年)

黒川 侑(ヴァイオリン)
西村 悟(テノール)
福士 マリ子(ファゴット)

<第30回> (2020年)

佐藤 晴真(チェロ)
服部 百音(ヴァイオリン)
藤田 真央(ピアノ)

<第3回> (1993年)

小野 隆浩(音響デザイン)
猿谷 紀郎(作曲)
竹澤 恭子(ヴァイオリン)
吉村 七重(二十絃箏)
若林 顕(ピアノ)

<第10回> (2000年)

井原 秀人(ハート)
岩野 裕一(学術研究)
庄司 紗矢香(ヴァイオリン)
鈴木 大介(ギター)
古部 賢一(オボエ)

<第17回> (2007年)

菊池 洋子(ピアノ)
小菅 優(ピアノ)
小山 裕幾(フルート)

<第24回> (2014年)

小林 美樹(ヴァイオリン)
成田 達輝(ヴァイオリン)
挾間 美帆
(作曲・編曲・ピアノ)

<第31回> (2021・2022年)

上野 通明(チェロ)
岡本 誠司(ヴァイオリン)
小林 愛実(ピアノ)

<第4回> (1994年)

菅 英三子(ソプラノ)
須川 展也(サクソフォン)
長木 誠司(学術研究)
戸田 弥生(ヴァイオリン)

<第11回> (2001年)

大井 浩明(ピアノ)
村中 大祐(指揮)
森 麻季(ソプラノ)

<第18回> (2008年)

大萩 康司(ギター)
小出 稚子(作曲)
米元 響子(ヴァイオリン)

<第25回> (2015年)

周防 亮介(ヴァイオリン)
本條 秀慈郎(三味線)
三浦 一馬(ハントマ)

<第32回> (2023年)

亀井 聖矢(ピアノ)
阪田 知樹(ピアノ)
森野 美咲(ソプラノ)

<第5回> (1995年)

★オーケストラ・アンサンブル金沢
(室内オーケストラ)
大西 順子(シヤス・ピアノ)
村治 佳織(ギター)
矢部 達哉(ヴァイオリン)

<第12回> (2002年)

岡田 将(ピアノ)
下野 竜也(指揮)
藤村 実穂子(メゾ・ソプラノ)

<第19回> (2009年)

日下 紗矢子(ヴァイオリン)
篠崎 和子(ハープ)
谷口 睦美(メゾ・ソプラノ)

<第26回> (2016年)

川瀬 賢太郎(指揮)
藪田 翔一(作曲)
山根 一仁(ヴァイオリン)

<第33回> (2024年)

戸澤 采紀(ヴァイオリン)
前田 妃奈(ヴァイオリン)
務川 慧悟(ピアノ)

<第6回> (1996年)

★白井 光子(メゾ・ソプラノ)
権代 敦彦(作曲)
曾根 麻矢子(チェンバロ)
二村 英仁(ヴァイオリン)

<第13回> (2003年)

神尾 真由子(ヴァイオリン)
ジョン・健・スツツオ(テノール)
望月 京(作曲)

<第20回> (2010年)

荒 絵理子(オボエ)
河村 尚子(ピアノ)
三浦 文彰(ヴァイオリン)
宮田 大(チェロ)

<第27回> (2017年)

荒木 奏美(オボエ)
小林 沙羅(ソプラノ)
反田 恭平(ピアノ)

<第7回> (1997年)

★大野 和士(指揮)
樫本 大進(ヴァイオリン)
児玉 桃(ピアノ)
浜田 理恵(ソプラノ)

<第14回> (2004年)

川久保 賜紀(ヴァイオリン)
中嶋 彰子(ソプラノ)
松永 貴志(シヤス・ピアノ)

<第21回> (2011年)

片岡 リサ(箏)
南 紫音(ヴァイオリン)
山田 和樹(指揮)

<第28回> (2018年)

上野 耕平(サクソフォン)
岡本 侑也(チェロ)
辻 彩奈(ヴァイオリン)